

## 執筆者紹介

(執筆順, \*印は編著者)

- \* 木村 <sup>きむら</sup> 容子 <sup>ようこ</sup> 編著者紹介参照 (はじめに, 第1章, 第4章)
- \* 小原 <sup>おはら</sup> 眞知子 <sup>まちこ</sup> 編著者紹介参照 (第2章)
- <sup>ヴィラーグ</sup> <sup>ヴィクトル</sup>  
Virág Viktor 日本社会事業大学社会福祉学部准教授 (第3章)
- <sup>ひしがえ</sup> <sup>けいこ</sup>  
菱ヶ江 恵子 山口県立大学社会福祉学部講師 (第5章)
- <sup>おの</sup>  
小野セレスト <sup>まや</sup> 摩耶 同志社大学社会学部准教授 (第6章)
- <sup>あらい</sup> <sup>ひろみち</sup>  
荒井 浩道 駒澤大学文学部教授 (第7章)
- <sup>さたけ</sup> <sup>ようへい</sup>  
佐竹 要平 日本社会事業大学通信教育科准教授 (第8章)
- <sup>きど</sup>  
木戸 宜子 日本社会事業大学専門職大学院教授 (第9章)
- <sup>しばの</sup> <sup>まつじろう</sup>  
芝野 松次郎 関西学院大学名誉教授 (第10章)
- <sup>おおたに</sup> <sup>きょうこ</sup>  
大谷 京子 日本福祉大学社会福祉学部教授 (第11章)
- <sup>いしかわ</sup> <sup>ときこ</sup>  
石川 時子 関東学院大学社会学部准教授 (第12章, 第13章)

## 編著者紹介

### 木村 容子（きむら・ようこ）

2010年 関西学院大学大学院人間福祉研究科博士課程後期課程修了。

現在 日本社会事業大学社会福祉学部教授。博士（人間福祉）。

主 著 木村容子（2012）『被虐待児の専門里親支援—M-D&Dにもとづく実践モデル開発』相川書房。

木村容子・小原眞知子編著（2019）『ソーシャルワーク論』ミネルヴァ書房。

木村容子・有村大士編（2021）『子ども家庭福祉 [第3版]』ミネルヴァ書房。

### 小原 眞知子（おはら・まちこ）

2005年 日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学博士後期課程修了。

現在 日本社会事業大学社会福祉学部教授。博士（社会福祉学）。

主 著 小原眞知子（2012）『要介護高齢者のアセスメント』相川書房。

小原眞知子・高瀬幸子・山口麻衣・高山恵理子（2017）『ソーシャルワーカーによる退院における実践の自己評価』相川書房。

小原眞知子・今野広紀・竹本与志人編著（2021）『保健医療と福祉』ミネルヴァ書房。